

==
==



== 全中連NET通信

==

∞∞∞ 2026.8.11 ∞∞

==

全国中小企業団体連合会（全中連）

==

〒101-0041

東京都千代田区神田須田町1丁目7-8

VORT 秋葉原IV 2F

==

TEL：080-6582-2001

==

==

=====

《目 次》

第4回ブロック代表者会議開催される	2
吉田会長のブロック第4回代表者会議開催にあたってのご挨拶	2
九中連が総会を開催	3
最近の主な動き	3
今後の主な日程	3

第4回ブロック代表者会議開催される

第4回ブロック代表者会議が7月29日（水）にZoomにて開催されました。

会議では、報告事項として、ブロックでの活動についての報告があり、続いて協議事項にはいり、主に本年の政策要望について議論が交わされておりました。

しかし、政策要望の議論の途中で機材の不調により通信が途絶えてしまうトラブルに見舞われ、中断を余儀なくされ再開が難しい状況となりました。後日の再開を決めたものの、その後のメール送信上のトラブルもあり、当面は幹事間でメールにて要望について意見を交換しながら要望書をまとめていくこととなりました。

要望書については今月中に要望意見をまとめ、吉田会長とともに各省庁に提出していく予定です。

なお、吉田会長は政務多忙のため今回のブロック代表者会議には参加いただけませんでしたので、今回の会議と今国会の会期終了にあたり、次のメッセージをいただきました

ブロック代表者会議の開催にあたってのご挨拶

全国中小企業団体連合会会長 参議院議員 吉田忠智



全国中小企業団体連合会第4回ブロック代表者会議開催をお祝い申し上げます。日頃より地域経済と雇用を支え、日本のものづくりや地域産業の発展にご尽力されている加盟団体・会員企業の皆様に、深く敬意を表します。

今国会では、私は国土交通委員会、決算委員会、そして憲法審査会野党筆頭幹事として活動するとともに、党の常任幹事会議長として全国の皆様の声を国政に届けるため全力を尽くしてまいりました。

しかし、高市政権の国政運営には大きな危機感を抱いています。通常国会は政権の都合を優先した運営が目立ち、重要政策について十分な審議時間を確保しないまま結論を急ぐ場面が相次ぎました。国民生活や地域経済への影響を丁寧に検証するという国会本来の役割が軽視され、政治への信頼を損なう状況が続いています。

私は国土交通委員会において、建設資材価格の高騰や人手不足、担い手確保、住宅価格の上昇など、中小企業が直面する厳しい実情を政府に直接訴えました。特に、資材価格の高騰が地域の建設業や住宅取得に深刻な影響を与えていること、一人親方を含めた社会保険制度への支援や、脱炭素政策によるコスト増が地域の中小企業に過度な負担とならないよう、実効性ある支援策を求めてきました。

また、決算委員会では、物価高騰対策や給付付き税額控除の実現、地方経済の活性化について政府を質し、「成長の果実」が一部の大手企業だけではなく、地域で懸命に事業を営む中小企業や働く人々にまで行き渡る経済政策への転換を強く訴えました。

地域経済の主役は中小企業です。人口減少や人手不足、原材料価格・エネルギー価格の高騰など、経営環境は依然として厳しい状況にあります。日本経済を支えているのは、地域に根差し、雇用と技術を守り続ける皆様の存在です。

今後も私は、現場第一の姿勢を貫き、地域産業の持続的な発展、中小企業の経営基盤強化、公正な取引環境の実現に向けて全力で取り組んでまいります。皆様のご期待に応えられるよう、引き続き国会の場で粘り強く活動することをお誓い申し上げます。

本会議のご成功と、ご参会の皆様のご健勝、そして全国の中小企業のさらなる発展を心よりお祈り申し上げます。

九中連（全中連九州ブロック）が総会を開催

九中連（全中連九州ブロック）は、2026年7月10日、熊本県宇城市にて第50回定期総会を開催しました。

九州ブロックは所属する全ての単協と社民党熊本県連合から出席があり、今回は11名が顔を突き合わせての定期総会となりました。

定期総会の議事は出席者のご理解とご協力によりスムーズな審議となり速やかに閉会となりました。

閉会後は、参加者の近況報告、それぞれの単協で抱えている問題や事案を共有・相談するなど、とても充実した会となりました。

その後は、会場にて親睦を深め、九中連は引き続き研修会を必ず実施し、会員への情報提供やサービスの充実を図ることを確認して終了となりました。（九中連事務局長 飯塚泰雄）

◎最近の主な動き

7月 10日 九中連定期総会〔熊本県宇城〕

◎今後の主な日程

11月 12,13日 第40回中研集会〔東京〕